



中国薬膳研究会会長 周文泉のご挨拶



領導の皆様、日本の友人の皆様、薬膳同朋の皆様

日中薬膳学術交流会並びに国際薬膳師(士)資格証書授与式の開催に際し、中国薬膳研究会を代表いたしまして、大会の開催のお祝いを申し上げますと共に、この度の国際薬膳貢献賞の表彰者と国際薬膳師(士)資格取得者の同朋に対しまして、熱烈なる歓迎の意を表します。

日中薬膳交流は2000年にスタートし、中国薬膳研究会を通じ、北京中医薬大学日本分校、日本本草薬膳学院と日本誠心学園の共同努力により、200名近い国際薬膳師(士)を育成して参りました。これを基礎とし、日本では国際薬膳師会を設立されましたことは、薬膳専門家の育成と薬膳事業の発展をさらに推し進めていくための強力な1歩となることでしょう。

また、中国薬膳研究会を代表いたしまして、日中薬膳事業の交流と発展に特に貢献されてこられた劉海洋氏と日本本草薬膳学院に感謝申し上げます。

日中薬膳界両国で育成している国際薬膳師(士)資格は、厳正なる規格、規範の基に作られた制度であり、授業、補講は日本側が受け持ち、審査は日中両国で査定しております。具体的な学習時間は、国際薬膳師は200時間以上、国際薬膳士は120時間以上とし、試験科目は国際薬膳師8科目、国際薬膳士6科目となっております。試験は日本側の組織が責任を持ち、試験答案用紙は日中両国で管理し、本試験は中国薬膳研究会が派遣した専門家が監督するかまた、答案用紙を中国側に提出し、中国薬膳研究会組織専門家チームが各科の成績を審査しております。以上の通り、厳格なる規範と過程を経て、合格者には国際薬膳師(士)資格証書を発行しております。

特に喜ばしいことは、日本で長期間にわたり薬膳を愛し、従事し、その力を薬膳の発展に注いできた方々がいらっしゃることで、薬膳事業の発展に特に貢献された方々に対し、中国薬膳研究会特別国際薬膳貢献賞を表彰致します。ここでもう一度、荣誉ある貢献賞を受賞された方々に熱烈なお祝いと心からの賛辞を申し上げます。

薬膳従事者がこのように増え続け、日中両国の薬膳従事者の勤勉な活動と国際薬膳師(士)の皆様のとゆまない努力を通じ、薬膳事業は理論学術的にも制作等の方面に於いても絶えることなく進歩していくものと確信しております。薬膳はまさに人々の生活に密着してきています。私たちの共同努力により、両国の薬膳事業の発展が、人民の健康水準の引き上げに更に貢献していくことを望んでおります。

最後にもう一度、国際薬膳師(士)合格者の皆様にお祝いを申し上げますと共に、この北京の旅が忘れ難い、愉快なものでありますようお祈りいたします。

会議の成功をお祈り申し上げます。ありがとうございました！

2005年6月26日



国際薬膳貢献賞受賞 おめでとうございます！！

「国際薬膳貢献賞」獲獎者の名簿

「国際薬膳貢献賞」獲獎者の名簿

- 上野 多恵子 (神奈川県・健康づくり中医学研究会会長)
- 海老原 英子 (東京都・厚生大臣賞・栄養士薬膳研究会代表)
- 大井上 久子 (神奈川県・健康づくり中医学研究会副会長)
- 勝本 海詠 (愛知県・本草薬膳学院副学院長)
- 菊地 浩也 (福島県・大学堂薬局経営)
- 鷺見 美智子 (東京都・日本国際薬膳師会副会長)
- 田原 静穂 (東京都・本草薬膳学院講師)
- 廣瀬 喜久子 (東京都・紺綬褒章・誠心学園理事長)
- 堀 実佐子 (東京都・和快 代表)
- 弥永 珪子 (東京都・逗子薬膳研究会主宰)

(あいうえお順)

中国薬膳研究会關於 授予首批“国際薬膳貢献賞”的決定

中薬膳(2005)0024



原文：

為表彰对薬膳事業做出成績的日本薬膳界人士、薬膳工作者、根据日本本草薬膳学院和国际薬膳師会的推薦、經中国薬膳研究会專家委員會評議、會長辦公會議研究決定授予：

日本上野多恵子、海老原英子、大井上久子、勝本海詠、菊地浩也、鷺見美智子、田原静穂、廣瀬喜久子、堀実佐子、弥永珪子等十位女士、先生為首批国际薬膳貢献賞称号、望更加努力学习中医理論、薬膳学理論、為薬膳事業的挖掘応用与創新做出新的貢獻。

中国薬膳研究会
2005年5月30日

